

抗がん剤レジメン用紙

レジメン名	催吐リスク
膵臓がん mFOLFIRINOX	高度

適応	切除不能な膵臓がん 一次治療				
投与期間	2週間を1コースとして、不応になるまで				
	薬品名	投与量	投与ルート	投与時間	備考
①	パロノセトロンバッグ 0.75mg +デカドロン注6.6mg 1~2V		点滴	30分	
②	オキサリプラチン (L-OHP) 5%ブドウ糖液250mL	85mg/m ²	点滴	2時間	
③	レボホリナート (I-LV) 5%ブドウ糖液250mL	200mg/m ²	④と同時に点滴	2時間	
④	5%ブドウ糖液50~100mL (生食でも可)		③と同時に点滴 終了後、⑤を始める	30分	
⑤	イリノテカン (CPT-11) 5%ブドウ糖液250mL	150mg/m ²	④を終了後に点滴開始	90分	
⑥	5-FU(46h) 生食にて計115mL	2400mg/m ²	インフューザーポンプ	46時間	

投与スケジュール

薬品名	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
オキサリプラチン		↓														↓							
レボホリナート		↓														↓							
イリノテカン		↓														↓							
5-FU(46h)		↓	→													↓	→						

Day1 or 15

①パロノセトロン+デカドロン (30分)

②オキサリプラチン 2時間
5%ブドウ糖液 30分

④イリノテカン 90分
③レボホリナート 2時間

⑤5-FU (46h) インフューザーポンプで46時間

減量規定及び中止基準

- 末梢神経障害: オキサリプラチンを、Grade2で65mg/m²へ減量、Grade3で休薬、Grade4で中止する
- 好中球減少: イリノテカンを優先的に減量する
- 血小板減少: オキサリプラチンを優先的に減量する